



お米が変えた江戸時代

—熊本藩細川家と大坂—



国立公文書館
National Archives of Japan

寛政10年(1798年)刊行『摂津名所図会』に描かれた大坂蔵屋敷(国立公文書館デジタルアーカイブ)

江戸時代の大名たちは、大坂に年貢米を運びました。目指されたのは高値での換金。とくに熊本藩細川家は年貢米の品質管理や定量確保に向けた努力を重ねました。永青文庫の古文書をひもときながら、その実像をみていきましょう。

熊本大学永青文庫研究センター 准教授

講師 今村 直樹氏

7月10日(木) オープンセミナースペース
18:30~19:30